

平成20年代

(1) 主な学校行事

①坂中祭（体育祭）

体育祭はかつては9月に実施していたが、近年は5月に行われている。学年別のクラス対抗で行っており、それぞれのクラスが団結して競っている。体育祭が迫ってくると、自主的に早朝や放課後に練習するクラスが増えてくる。特に3年生のムカデ競走にける思いは強く、どのクラスも懸命に練習し本番に備えていた。新しい学級になって1ヶ月と少したった頃であり、担任としては学級をまとめていく良い機会となる行事である。

毎年伝統的にこの体育祭は素晴らしい行事となっている。生徒たちは一生懸命競技する。徒競走や障害物走など、どの生徒も懸命に走る。競技の前に円陣を組んで声を出して気合いを入れるクラスもあり、長縄跳びや綱引き、そしてムカデ競走とクラスで力を合わせて取り組む種目では素晴らしいパフォーマンスを見せてくれていた。

そして最後は選抜リレーで、クラスの思いを背に受けて、選手たちは精一杯の走りを見せ体育祭を締めくくってくれる。来賓の方や保護者の方から「中学生が懸命に走っている姿は迫力がありますね。」と語っていただいている。



体 育 祭

②坂中祭（文化祭）

文化祭は夏休み明けの9月に行われている。生徒会を中心に夏休み前から準備を重ねており、9月に入って各クラスでは合唱やクラス企画、そして舞台企画の準備を集中的に行い当日を迎える。

以下は平成26年度の学校だよりの一部である。

躍動！坂中文化祭

9月5日(金)坂中文化祭が開催された。夏休み前から準備をし、練習を重ねてきた。特に夏休み明けの4日間は、全校生徒で集中して準備、練習ができた。

生徒会長あいさつからスタートし、まずは英語弁論があった。英語弁論大会に坂中代表として出場する二人が、しっかりと英語でスピーチをした。次に生徒会が作成した人権映画である。初めての経験で、撮影の仕方などでわかりにくいところはあったが、字幕でも確認できて、自分たちの思いを伝えることができた。第1部の最後は吹奏楽部の演奏であった。4曲の演奏があり、手拍子が入るなどみんなで楽しく聴けたと思う。